令和６年９月吉日

会員の皆様へ

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

会 長　長嶺　芳文

担当：フェムテック委員会

委員長　清水　洋二

（公印省略）

フェムテック専門あはき師認定講座開設のための寄付のお願い

拝啓　会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会につき、毎々のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度フェムテック専門あはき師認定講座が開設の運びとなりました。

つきましては、下記のとおりご協賛を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

敬 具

記

**１　フェムテックとは**

フェムテック（Femtech）は、"Female Technology"の略で、女性の健康やウェルネスに　　　特化したテクノロジーを指します。これは、生理周期の追跡、妊娠と出産、避妊、更年期、性的健康など、女性の生涯にわたるさまざまな健康上のニーズを対象とした製品やサービスを含みます。

**２　背景と目的**

全日本鍼灸マッサージ師会（全鍼師会）は、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師の職能団体として、私たちの仕事が持つ可能性と社会的影響を最大限に引き出すことを目指しています。フェムテックと鍼灸マッサージの融合を通じて、女性の健康とウェルビーイングを高める新しい治療ブランドを確立することが今回の目的です。そのために、関西医療大学に寄附講座を設置し、専門あはき師認定講座を開催いたします。

①新たな認定制度の立ち上げと教育プログラムの作成

②産学連携によるエビデンス構築

③女性の健康支援と鍼灸マッサージを繋ぐアプリの制作

④寄附講座設置の積極的な広報

⑤経済産業省等の国の行政機関や各都道府県との連携

**３　寄付の目的と利用方法**

当会は、この寄附講座の設置費用と、上記の活動を実現するための寄付を募ります。募　　った寄付金は、以下のように利用されます：

1. 認定講座の設置費用：講師の報酬、教材の作成、関連資料の購入等新認定制度と教育プログラムの立ち上げ

②産学連携による研究プロジェクトの実施

③健康支援アプリの制作費

④広報活動のための資金

⑤行政機関や各都道府県との連携活動の推進

**４　寄付金の振込口座**

コウエキシャダンホウジン　ゼンニホンシンキュウマッサージシカイ

三菱UFJ銀行　四谷支店

普通　0046909

**５　寄付金の透明性**

当会は、募った寄付金の適正な管理と運用を確保します。また、全ての寄付金の使用状　況を定期的に公表し、寄付者の皆様に報告します。

**６　寄付金控除の対象**

当該寄付金は、所得税法第78条第2項第3号該当の寄附金控除の対象又は法人税法第　　37条第4項該当の特別損金算入限度額の寄附金として、損金の対象になります。

以上、全鍼師会の新たな挑戦に皆様のご支援を心よりお願い申し上げます

以　上